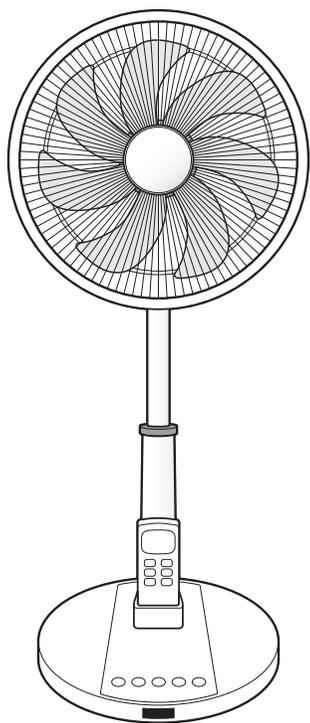


東芝扇風機〈家庭用〉

取扱説明書

形名

TF-30DL27



もくじ

ページ

安全上のご注意	2～4
お願い	4
各部のなまえ	5
組み立てかた	6～7
ご使用の前に	8
使いかた	9～14
上手な使いかた	15
お手入れと収納	15～16
長期使用製品安全表示制度に 基づく本体表示について	17
仕様	17
故障かな?と思ったとき	18
保証とアフターサービス	19
保証書	裏表紙

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この製品は一般家庭用です。業務用として使用しないでください。
- ご使用前にこの取扱説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは大切に保管してください。

日本国内専用
Use only in Japan

保証書付

- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

安全上のご注意

必ずお守りください

この製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。故障や不具合の原因になります。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危険、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。下記の事項を守らないことで生じる危害や損害などについては負担を負いかねますのでご了承ください。つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告

「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。



注意

「取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。

- *1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- *2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
- *3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。



注意

△は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告



指示

異常・故障時にはすぐに使用を中止する （火災・感電・けがの原因）

すぐに電源プラグを抜き、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。

《異常・故障例》

- ・スイッチを入れても羽根が回らない。
- ・羽根が回っても異常に回転が遅かったり、不規則になったりする。
- ・回転するときに異常な音がする。
- ・モーター部や操作部が異常に熱かったり、こげくさかったりする。
- ・コードを動かすと運転が止まることもある。



禁止

運転・取り扱いは

- ベースを付けずに運転しない
（転倒して、けがの原因）

- 羽根・ガードを付けずに運転したり、高さ調節ボタンを押さない
（けがの原因）

高さ調節
ボタン



- スライドパイプを縮めたままお手入れをしない
（誤って高さ調節ボタンを押すと、モーター部が飛び出してけがの原因）

- 発熱器具の近くに置かない
（樹脂部分が溶けて引火の原因）
- ハンドルを持って振り回さない
（破損・けがの原因）



水ぬれ禁止

- 水につけたり、水をかけたりしない
（ショート・感電の原因）



指示

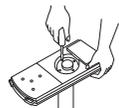
包装用ポリ袋は、乳幼児の手の届かないところに保管する （誤ってかぶると、窒息する原因）



分解禁止

分解・修理・改造をしない

（火災・感電・けがの原因）
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。



指示

- 組み立てるときは、締め付けリング・スピナーをしっかりと締める
（部品がはずれ、けがの原因）

- 製品の組み立ておよびお手入れは取扱説明書通りに行う
（部品がはずれ、けがの原因）



指示

電源プラグ・コードは

- 電源は交流 100V のコンセントを使う
（火災・感電の原因）
延長コードの使用やタコ足配線をしてください。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
（感電や発熱による火災の原因）
- 電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って引き抜く
（コードを引っ張ると破損し、火災・感電・ショートの原因）

- 電源プラグの刃や刃の取り付け面にホコリが付いた場合は、乾いた布で拭き取る
（湿気などで絶縁不良による火災の原因）

警告

電源プラグ・コードは



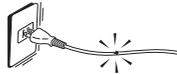
プラグを
抜く

- 組み立てるとき・お手入れをするとき・持ち運ぶときは、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)
- 雷が鳴りだしたら運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜く
(火災・感電・故障の原因)
- 使わないときは、電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による火災・感電の原因)



禁止

- 電源プラグ・コードが傷んだり、熱くなったときや、コンセントの差し込みがゆるい場合は使わない
(火災・感電・けが・ショートの原因)



- 電源プラグ・コードを傷付けない
(火災・感電・ショートの原因)
 - ・加工しない
 - ・発熱器具に近づけない
 - ・引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない
 - ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねて通電したりしない

- コードをベースで踏み付けない
(火災・感電の原因)

- 持ち運ぶときや収納するときはコードを引っ張らない
(コードがショートや断線して火災・感電の原因)



- コードを突っ張った状態で使用しない
(コードがショートや断線して火災・感電の原因)



- コードをステップルや釘などで固定しない
(感電・ショート・発火の原因)



ぬれ手禁止

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
(感電・けがの原因)

リモコン用の電池は



禁止

- 乳幼児のいるところでは電池交換しない
- リモコン用の電池・スピナーを乳幼児の手の届くところに置かない
(誤って飲み込むと、窒息・化学やけど(消化管損傷)・体調不良の原因)
万一飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。
- 指定以外の電池は使用しない

警告



禁止

- 子ども、取り扱いに不慣れな人、補助を必要とする人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところでは使用しない
(感電・けがの原因)
- 極性表示⊕と⊖を間違えて入れない
- 種類の違う電池や使用した電池と新しい電池を混ぜて使用しない
- 「使用推奨期限」を過ぎたり使い切った電池は、リモコンに入れておかない
- 長期間使用しないときは、電池をリモコンに入れておかない
- 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れない
(液もれ・破裂などで、やけど・けがの原因)
もし液に触れたときは、水でよく洗い流し、医師に相談してください。
器具に付着したときは、液に直接触れないように拭き取ってください。

注意

運転・取り扱いは



指示

- 本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する
(羽根やガードがはずれて落下し、けがの原因)
- リモコン操作は付属のリモコンを使用する
(思わぬ運転で体調を崩したり、けがの原因)
- 前ガードの全周・クリップは確実にはめ込み固定する
(前ガードが落下し、けがの原因)



禁止

- スライドパイプに油などを付けけない
(パイプが急に下降して、けがの原因)
- 製品を引きずらない
(床に傷が付く原因)
- 運転中は高さ調節・風向調節(上下左右方向)しない
(けがの原因)
- 破損した羽根・ガードなどは使わない
(けがの原因)



接触禁止

- 入タイマー設定中は、羽根・ガードにさわらない
(羽根が回り始め、けがの原因)
入タイマー動作時、本体が「ピー」「ピー」「ピー」と3回鳴ると、入タイマーのLEDが消灯し、運転切/入のLEDが点灯し、運転を開始します。
- ガードの中や可動部へ指や異物を入れない
(けが・故障の原因)
- 髪の毛・衣類をガードに近づけない
(髪の毛・衣類が巻き込まれ、けがの原因)

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意



禁止

- **組み立てた状態では輸送しない**
(破損する原因)
輸送するときは、箱に収納してください。
- **組み立てるとき・お手入れするときは、モーター軸を目や顔に近づけない**
(先端に接触してけがの原因)
- **操作ボタンを強く押ししたり、操作部に乘ったりしない**
(故障の原因)
- **台所用中性洗剤以外の洗剤を使わない**
(樹脂部品の変質・変色や羽根が割れ、けがの原因)

使用場所について



禁止

- **次のようなところでは使わない**
(炎の立ち消え、引火、爆発、ショート、樹脂部品の劣化、中毒、感電、火災、落下、けがの原因)
 - ・ ガスレンジなどの炎のあるところ
 - ・ 引火性ガスのあるところ
 - ・ 雨や水しぶきのかかるところ
 - ・ 高温 (40℃以上)、多湿 (浴室など) のところ
 - ・ 低温 (5℃以下) になるところ
 - ・ 油、ホコリ、金属粉の多いところ
 - ・ 直射日光の当たるところ
- **不安定な場所や障害物の近くや高い場所では使わない**
(転倒により、羽根の損傷・けがや物的損害の原因)



禁止

- **長時間、風をからだに当てない**
(健康を害する原因)
特におやすみ中の乳幼児・お年寄り・ご病気がかたが使用するとき、周囲のかたが十分気をつけてください。



禁止

- **スプレーなど (可燃性) を吹きつけたり、スプレー缶を近くにおかない**
(可燃性スプレーや化学薬品を近くで使うと火災・爆発の原因)



禁止

- **家庭用以外 (店舗などでの長時間使用や不特定多数の人の使用など) では使用しない**
(故障や発煙・発火・けがなどの不具合の原因)

お願い

運転・取り扱いについて

- **室内の壁コンセント*からの電源以外は使用しないでください**

直流電力を交流電力に変換する装置に接続して使用しないでください。発煙・発火の原因になります。



(例：車載用電力変換装置)

※家庭用電源の代表例であり、壁・床・天井などのコンセントの位置による区別ではありません。

- **リモコンを落としたり、踏んだり、液状のものをかけないでください**
故障の原因になります。
- **ガードは無理に正面へ戻さないでください**
破損の原因になります。
風向調節 (→ 14 ページ) の範囲で正面に戻らないときは、首振り運転させて戻してください。

- **保護ネットをガードに取り付けしないでください**
ガードの中に吸い込まれることがあり、羽根の損傷やけがの原因になります。

- **フローリング床をワックスがけした後は、ワックスが十分乾いてから製品を置いてください**
あとが付いたり、ワックスがはがれることがあります。

- **羽根ラベルは、はがさないでください**
事故防止のために法律で、定められた表示です。

お手入れをするときは

- **台所用中性洗剤は、洗剤容器の表示に従って水で薄めて使用してください**

- **運転停止後は、モーター軸が熱くなっていますので、お手入れは30分程度待ってから行ってください**



- **羽根・ガードなどに強い衝撃を与えないでください**
破損の原因になります。

使用場所について

- **カーテンの近くや洗濯物の下で使わないでください**

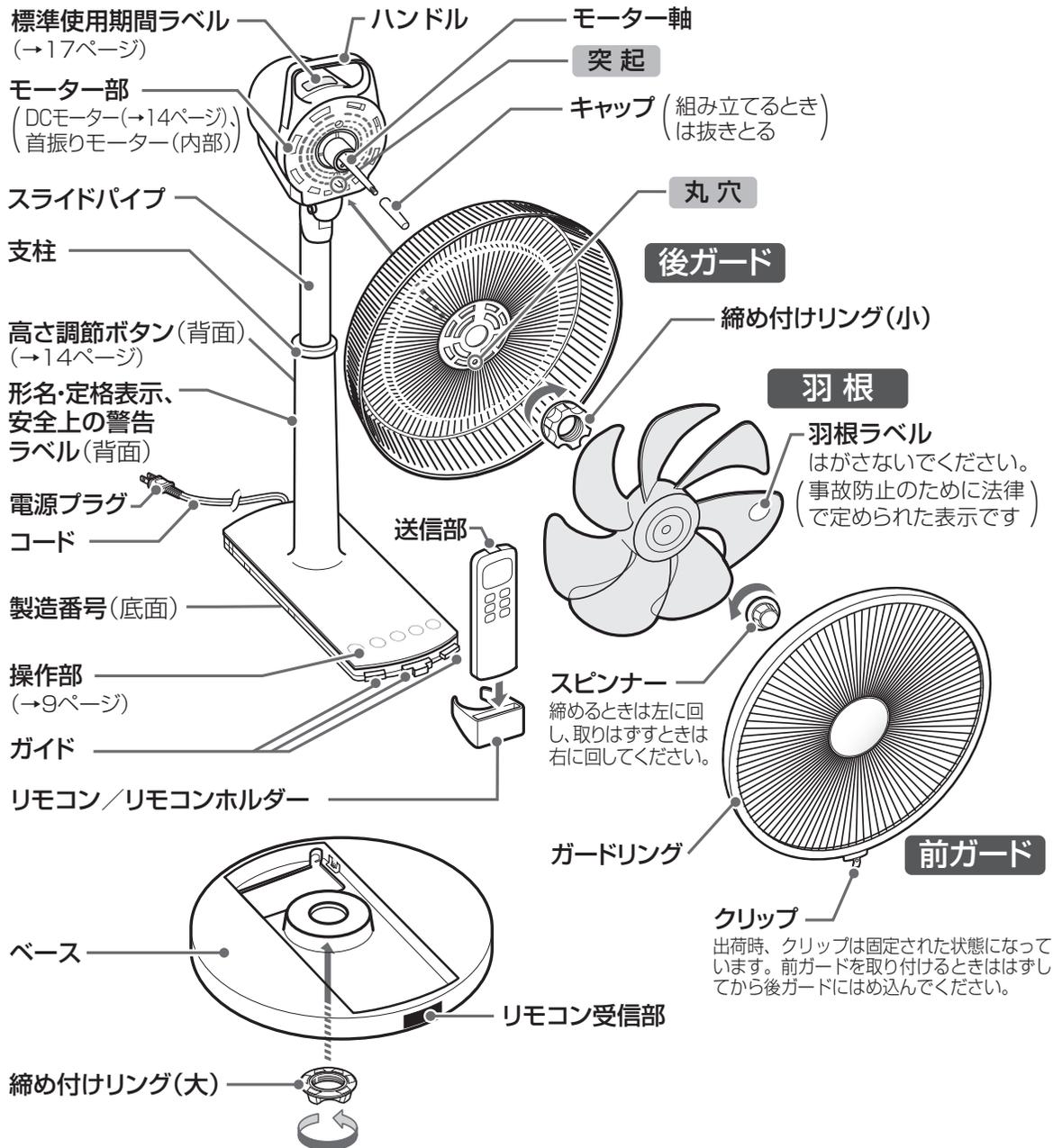
ガードの中に吸い込まれることがあり、羽根の損傷やけがの原因になります。運転中に羽根の回転が止まると運転を停止します。(→ 18 ページ)

- **テレビ・ラジオ・補聴器などの近くで使わないでください**

電波が弱いときや室内アンテナを使っているときに、雑音が入ることがあります。影響のないところまで離してください。

各部のなまえ

●製品が入っていた梱包箱・包装部品やモーター軸のキャップは、収納時に必要です。なくさないようご注意ください。



付属品



スピナー



縮め付けリング(大)



縮め付けリング(小)



リモコン



リモコンホルダー



電池(2本)

組み立てかた



警告



禁止

羽根・ガードを付けずに運転したり、高さ調節ボタンを押さない
(けがの原因)

コードをベースで踏み付け
(火災・感電の原因)



プラグを
抜く

組み立てるとき・お手入れをするとき・持ち運ぶときは、電源プラグをコンセントから抜く

(感電・けがの原因)

支柱は単体では立ちません。組み立て前は横向きに倒してください。

- 支柱を持つときは、両手でしっかり持ってください。
片手で持つとバランスが取れずにモーター部が下がり、けがの原因になります。
- 倒すときは、モーター軸に荷重や衝撃を加えないでください。故障の原因になります。

1 支柱をベースに取り付ける

- ①コードをベースの穴に通し、支柱のガイド部(3カ所)をベースのガイド挿入穴(3カ所)に入れ、支柱をはめ込む

- コードをはさみ込んだり、ベースで踏み付けたりしないようご注意ください。

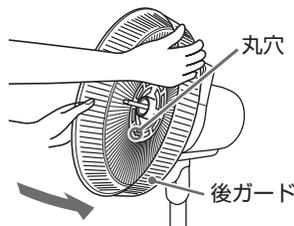


- ②支柱とベースを手で押さえながら横に倒し、締め付けリング(大)を右方向に回し、しっかり締め付ける

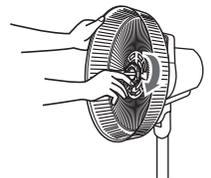


2 後ガードをモーター部に取り付ける

- ①モーター部を少し上に向け、突起に後ガードの丸穴をはめ込む

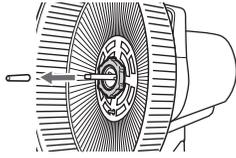


- ②締め付けリング(小)を右方向に回し、しっかり締め付ける



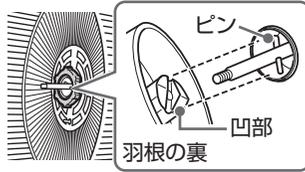
3 キャップをはずし、羽根を取り付ける

①キャップをはずす



キャップは収納時に
使いますので捨てな
いください。

②モーター軸のピンに羽根の裏の凹部を合わせて差し込む



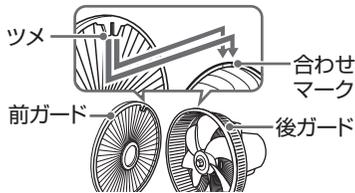
③手で羽根を押さえて、スピナーを左方向に回し、締め付ける

手で羽根を回し、
スピナーが落ちないことを確
認してください。

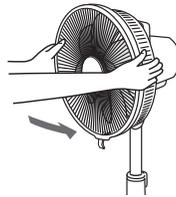


4 前ガードを取り付ける

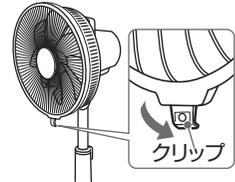
①クリップをはずして、前ガードのツメを、後ガードの「合わせマーク」に合わせてはめ込む



②前ガードを後ガードにかぶせるように、上から順にはめ込む



③クリップを押し込んで固定する



前ガードがはずれないことを確認してください。

ご使用の前に

- 電池は工場出荷時から、同梱されています。自己放電のため、寿命が1年以下になっている場合があります。

電池の入れかた（交換のしかた）

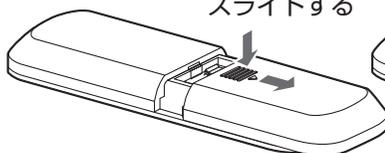
① ふたを開ける

② 電池を入れ（ \oplus \ominus を正しく）、ふたを「カチン」と音がするまで押し込む



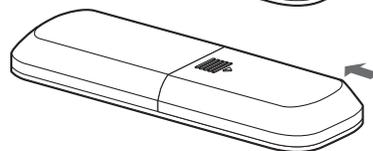
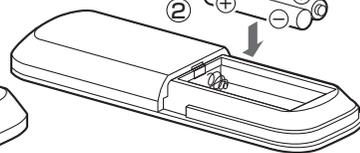
電池を入れると「停止」が表示されます。

① 押しながらスライドする



単4形乾電池
2本

②

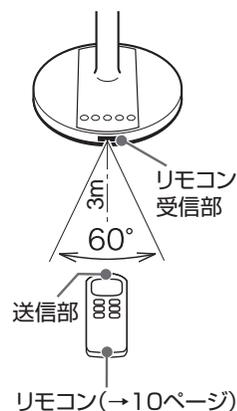


お願い

- 電池交換のときは、同じ種類の新しい電池を2本使ってください。
- 長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出してください。（液もれの原因になります）
- 液がもれたときは、液に直接触れないようによく拭き取ってから新しい電池に交換してください。
- 電池を廃棄する場合は、お住まいの地域のゴミ分別方法に従ってください。

リモコンの操作について

- リモコンの送信部をリモコン受信部に向けて操作します。
- 操作可能範囲は、リモコン受信部正面から約3m、左右に約60°以内です。
- 電池が消耗して動作しにくくなったら、新しい電池に交換してください。

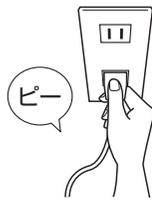


お願い

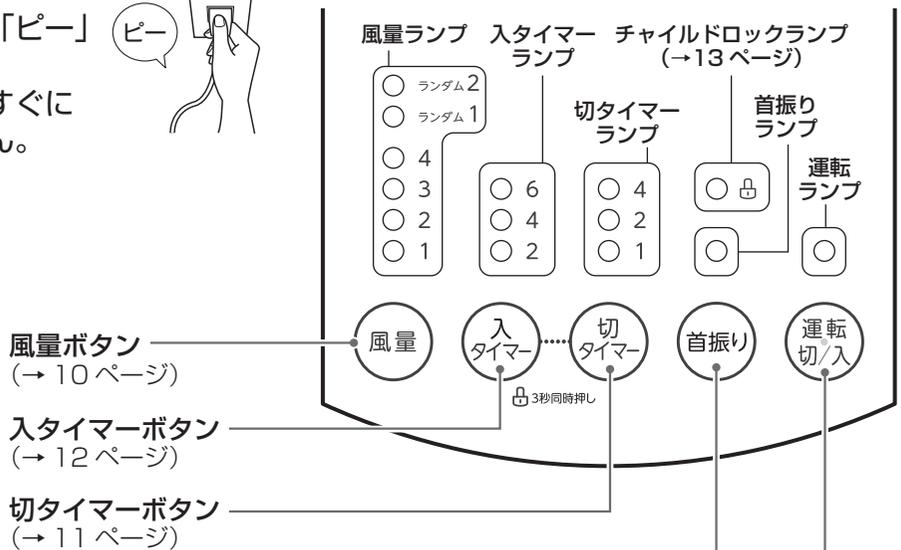
- リモコンを立てると反応しにくいので、リモコンの送信部をリモコン受信部に向けて操作してください。
- リモコン受信部に直射日光や照明器具の強い光が当たらないようにしてください。動作しにくい場合があります。
- リモコン受信部をかかさないでください。障害物があるとリモコンによる操作ができなくなります。

使いかた

- 電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- 差し込むと、本体が「ピー」と鳴ります。
- 電源プラグを抜いてすぐに差し込むと鳴りません。



操作部



風量ボタン
(→ 10 ページ)

入タイマーボタン
(→ 12 ページ)

切タイマーボタン
(→ 11 ページ)

首振りボタン

- 押すたびに首振り運転が「入」または「切」に切り換わります。
- 首振りランプが点灯します。



8 時間オートパワーオフ機能

- 運転開始後、8 時間で運転を停止する機能です。運転中に風量切換など何か操作をすると、そこから8時間後に運転を停止します。
- 続けて運転したいときは、運転切/入ボタンを再度押してください。

運転 切 / 入ボタン

- 押すたびに運転が「入」または「切」に切り換わります。
- 運転ランプが点灯します。
- 電源プラグを差し込んで最初に押したとき、風量「2」の連続風になります。



お知らせ

- 運転を停止しても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると 0.9W の電力を消費します。操作部やベースが温かくなりますが、異常ではありません。お使いにならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。(ただし、切・入タイマー設定や操作部で運転する場合のメモリーは解除されます)
- 使い始めなど、運転時にモーター部からにおいがすることがありますが、ご使用により徐々に少なくなります。

お願い

- 切タイマーや入タイマーを設定しているときは電源プラグをコンセントから抜かないでください。切・入タイマーの設定は、停電や電源プラグをコンセントから抜き差しすると、解除されます。
- メモリー機能により運転と同時に首振りを開始することがあります。周囲に障害物があると巻き込み、転倒などの原因になりますのでご注意ください。

使いかた (つづき)

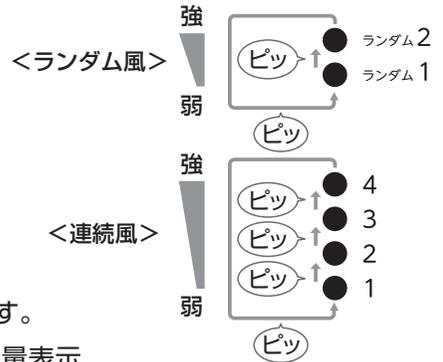
風量ボタン

- 押すたびに風量ランプの点灯が切り換わり、風量が変わります。
- 「1」「2」「3」「4」は連続風、「ランダム 1」「ランダム 2」はランダム風です。

ランダム風するとき

風量の強弱が複雑に変化します。

- 運転と停止を繰り返すため、羽根がときどき止まることがありますが5秒以内であれば異常ではありません。

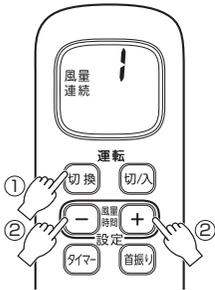


リモコンで

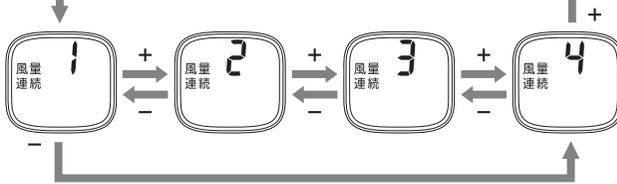
- ① 運転切換ボタンを押して運転を選びます。

(例) 連続風「1」のとき

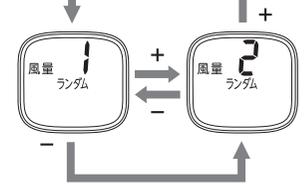
- ② 風量 / 時間設定ボタンを押すたびに風量表示が切り換わります。



連続風するとき



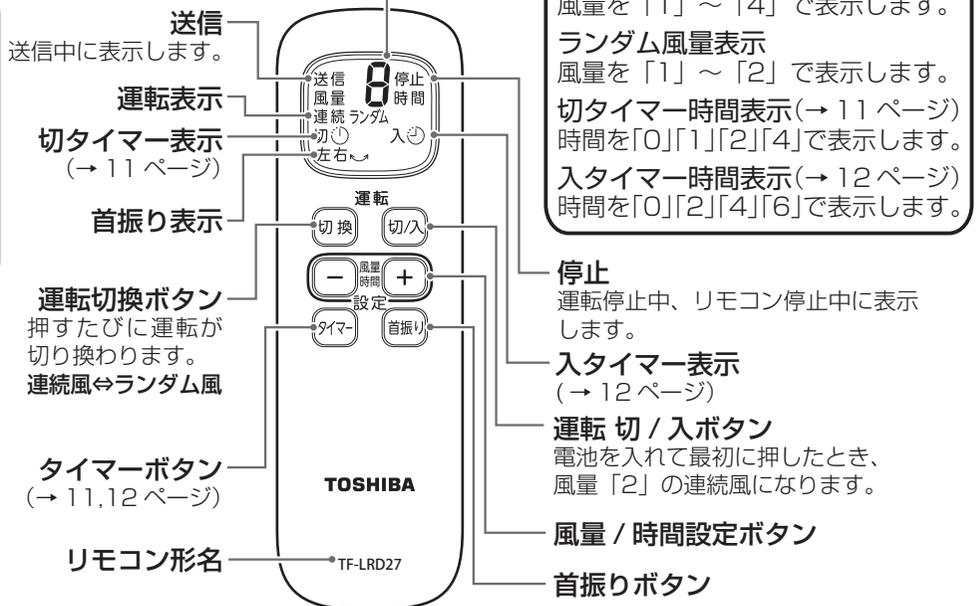
ランダム風するとき



リモコン

説明のためにすべての内容を表示しています。

※本体の運転切 / 入ボタンで運転を開始後、「停止」表示中のリモコンで操作する場合、リモコンの運転切 / 入ボタンを押して、運転状態にすることでリモコンで操作ができます。

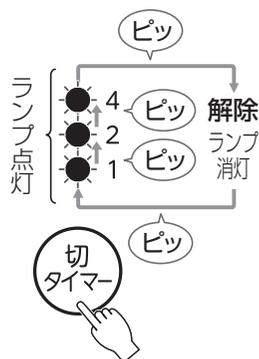


- 本体がリモコン操作を受信するとブザーが鳴ります。
- 本体操作部でボタン操作した場合および障害物などにより本体が受信できなかった場合は、本体動作とリモコン表示にずれが生じますが、リモコンで操作し受信することで本体動作はリモコンと一致します。ただし、切タイマー・入タイマーを本体操作部で設定した場合、その後、リモコンでタイマー設定や運転停止するまで、タイマー残時間表示の本体表示とリモコン表示は、ずれたままになります。この場合、リモコンでタイマー設定や運転停止することで、本体動作はリモコンと一致します。
- リモコンのタイマー残時間表示は目安です。本体操作部の時間とずれることがあります。

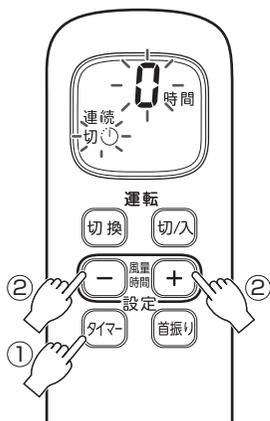
切タイマーボタン

運転中に押すと、運転を停止するまでの時間（1時間、2時間、4時間）を設定できます。

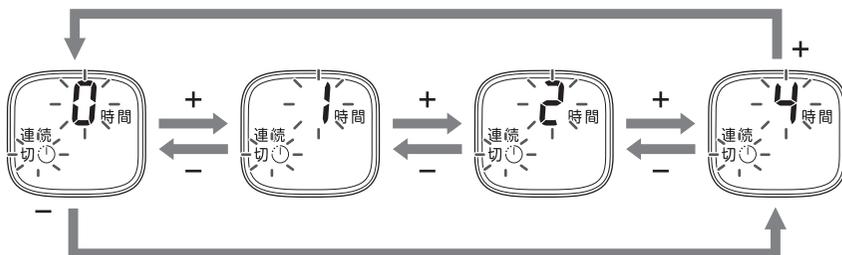
- 押すたびに、切タイマーランプが点滅後、点灯します。
切タイマーランプが消灯するか、運転を停止すると、切タイマーは解除されます。
- 時間の経過とともに切タイマーランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。



リモコンで



- ① 運転中にタイマーボタンを押して切タイマー時間を点滅表示します。
- ② すぐに風量/時間設定ボタンの-+を押して、時間を選びます。
本体が「ピッ」と鳴るまで（約3秒間）リモコンを本体受信部に向けてください。
「ピッ」と鳴ったら設定完了（本体の受信完了）
● 本体の切タイマーランプが点灯し、リモコンは風量表示に戻ります。



- ②で約3秒経過前に運転切換ボタンや首振りボタンを押して、切タイマーの設定を完了することもできます。
- 「0」に設定すると、切タイマーは解除されます。
- 切タイマーの時間を選択後、タイマーボタンを押すことで、切・入タイマーの併用設定ができます。（→ 12、13ページ）
- 切タイマー運転中にタイマーボタンを押すと、残時間の目安を約3秒間確認できます。

②で「ピッ」と鳴らなかった場合（本体が受信できなかった場合）

本体のタイマーランプがリモコンで設定した通りになっていないとリモコンの設定が反映されていません。①からやり直してください。リモコン表示のタイマーの時間が同じでも、必ず-+を押して時間設定をやり直してください。（-+が押されないと設定されません）

リモコンで切タイマー設定中に風量が変わってしまった場合

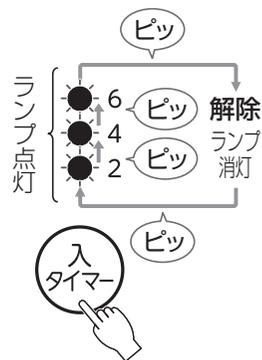
設定途中で約3秒間経過し、表示の点滅が止まるとタイマー設定状態は終了します。点滅が止まった状態で、-+を押すと風量が変わります。設定途中で表示の点滅が止まったら、①からやり直してください。

使いかた (つづき)

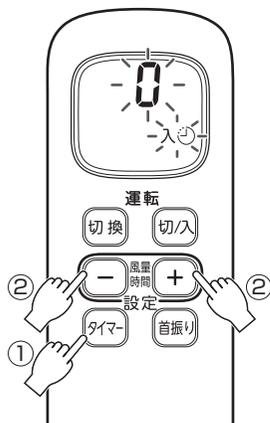
入タイマーボタン

運転停止中または運転中に切タイマーを設定した後に押すと、運転を開始するまでの時間（2時間、4時間、6時間）を設定できます。（切タイマー設定時は、運転停止してから再び運転するまでの時間）

- 押すたびに、入タイマーランプが点滅後、点灯します。
入タイマーランプが消灯するか、運転 切/入ボタンを押すと、入タイマーは解除されます。
- 時間の経過とともに入タイマーランプが切り換わり、残り時間の目安を表示します。
- 入タイマー設定時間になると、メモリーされている運転（→ 13 ページ）を開始します。入タイマー動作時、本体が「ピー」「ピー」「ピー」と3回鳴ると、入タイマーのLEDが消灯し、運転切/入のLEDが点灯し、運転を開始します。
- 運転停止中に入タイマーを設定するときは、運転を開始するときの風量と首振りを設定することができます。
 - ・ 風量を変更したいときは、時間を設定してから風量ボタンを押してください。
 - ・ 首振りさせたいときは、時間を設定してから首振りボタンを押してください。（首振りランプ点灯）
 - ・ 入タイマーを設定後、運転切/入ボタンを押すと入タイマー設定が解除されて運転が始まります。
- 運転中に切タイマーを設定した後、入タイマーを設定したときは入タイマー設定時間になると、切タイマーで停止する前の運転状態で運転を開始します。
 - ・ 停止する前に首振り運転していると、首振り運転で運転を開始します。



リモコンで

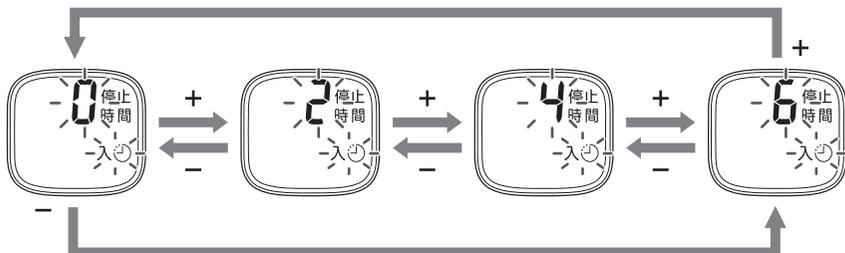


- ① 停止中、または運転中の切タイマー時間の選択後すぐに、タイマーボタンを1回押して入タイマー時間を点滅表示します。
切タイマー設定後の運転中は、タイマーボタンを2回押して入タイマー時間を点滅表示します。

- ② すぐに風量/時間設定ボタンの-+を押して時間を選びます。
本体が「ピッ」と鳴るまで（約3秒間）リモコンを本体受信部に向けてください。

「ピッ」と鳴ったら設定完了（本体の受信完了）

- 本体の入タイマーランプが点灯します。
- リモコンは、停止中は入タイマー時間を表示し、運転中は風量表示に戻ります。



- ②で約3秒経過前にタイマーボタン、運転切換ボタン、首振りボタンのいずれかを押して、入タイマーの設定を完了することもできます。（ただし、運転停止中に設定するときは、タイマーボタンに限ります）
- 「0」に設定すると、入タイマーは解除されます。

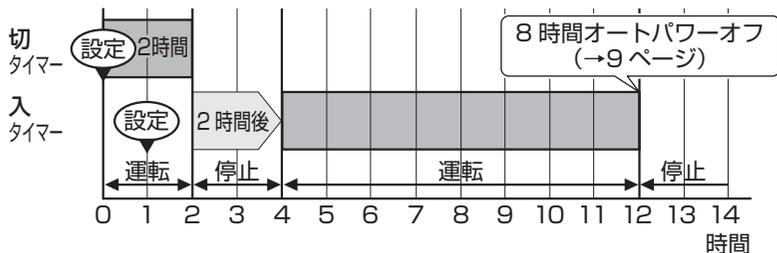
②で「ピッ」と鳴らなかった場合は（→ 11 ページ）

切・入タイマーの併用設定

運転中、切タイマーの設定後に、入タイマーを設定することで、切タイマーで停止後、入タイマーで開始することができます。

《併用設定の例》

切タイマーを2時間に設定し、その後入タイマーを2時間に設定したとき



入タイマーを設定したタイミングにかかわらず、入タイマーのカウント開始は切タイマーで運転を停止してからになります。

- 入タイマーの設定後に、切タイマーを設定することはできません。
- 切タイマーを解除すると、入タイマーも解除されます。
- 切タイマーで停止するまでの間に、リモコンで入タイマー時間を変更すると、切タイマー時間もリモコン表示の残時間で再設定されます。

チャイルドロック機能

(リモコンでは設定・解除できません)

お子様のいたずらや誤操作を防ぎたいときは、チャイルドロックを設定できます。

- 運転中に入タイマーボタンと切タイマーボタンを同時に3秒以上押すと、運転停止以外の操作ができなくなります。
 - ・チャイルドロックランプが点灯します。
 - ・設定後に運転 切/入ボタン以外のボタンを押すと「ピッピッ」と鳴り、チャイルドロックランプが点滅します。
 - ・運転を停止するとすべての操作ができなくなります。
- 運転停止中に入タイマーボタンと切タイマーボタンを同時に3秒以上押すと、すべての操作ができなくなります。
 - ・「ピッ」と鳴り、チャイルドロックランプが点灯します。
- 解除するときは、もう一度入タイマーボタンと切タイマーボタンを同時に3秒以上押してください。
 - ・「ピッ」と鳴り、チャイルドロックランプが消灯します。

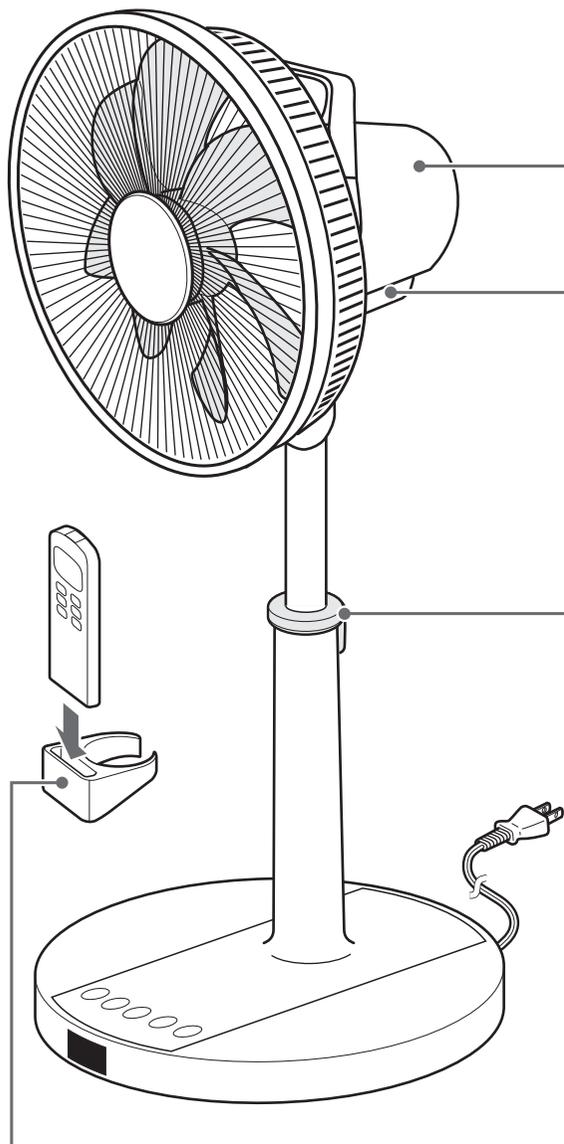


メモリー機能

運転停止後、運転 切/入ボタンを押すと、停止する前の運転状態で運転します。

- 切・入タイマー時間はメモリーされません。
- 停電や電源プラグをコンセントから抜き差しすると、本体操作部のメモリーは解除されます。
- リモコンの電池をはずすとリモコンのメモリーは解除されます。

使いかた (つづき)

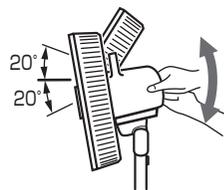


風向を調節するとき……

左右に調節



上下に調節



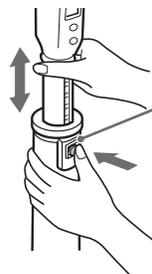
※調節時は可動部に指をはさまないように気をつけてください。

DCモーター (内部)

周波数を変化させてモーターの回転数を低速から高速まで幅広くコントロールするモーターのことです。

高さを調節するとき……

高さ調節ボタンを押しながら、スライドパイプの上部を持って調節してください。
(下げるときは、上から押さえると下がります)



高さ調節ボタン

(安全のため、操作力は若干強くなっています。)

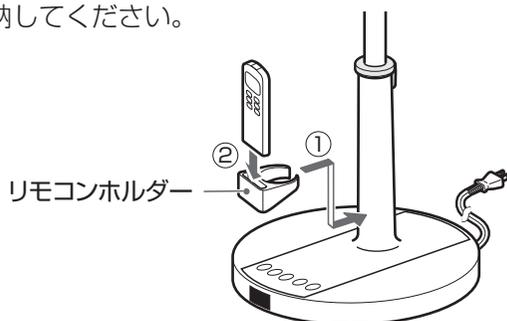
※調節時は可動部に指をはさまないように気をつけてください。

リモコンホルダー

リモコンを使用しないときは、リモコンホルダーに収納してください。

●リモコンホルダーの取り付け

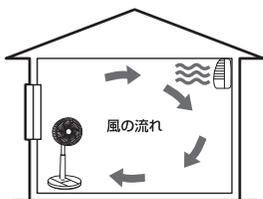
- ① リモコンホルダーを支柱にはめます
- ② リモコンをリモコンホルダーに立てます



上手な使いかた

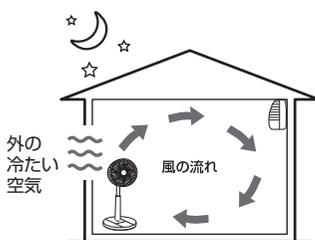
上向き気流でお部屋の空気を上手に循環

夏はエアコンと併用して省エネ快適冷房。冬の暖房時には天井付近の暖かい空気を循環させて暖房効率を高めます。



夜間は

外が涼しい夏の夜などは、窓際に置いて、外の冷たい空気を取り入れましょう。



おやすみのときは

寝冷えを防ぐため、風量「1」または「2」で首振り運転し、切タイマーを設定しましょう。切タイマー設定後、お目覚めのころに合わせた入タイマーを設定しておくと便利です。

- おやすみ中は、風が長時間からだに当たらないように気をつけてください。



お手入れと収納



警告



プラグを抜く

組み立てるとき・お手入れをするとき・持ち運ぶときは、電源プラグをコンセントから抜く

(感電・けがの原因)

取りはずしかた

首振り運転(→9、10ページ)をしてガードを正面に向けてから運転を停止し、電源プラグを抜き、組み立てと逆の手順ではずします。

1 前ガードをははずす

- ①クリップをははずす



- ②支柱を支えながら、クリップを持って手前に引っ張り、前ガードをははずす(→7ページ 手順4)

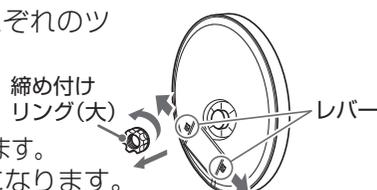


2 組み立てかたと逆の手順で、羽根・後ガードをははずす

(→7ページ 手順3、→6ページ 手順2)

3 取り付けと逆の手順で、ベース裏の締め付けリング(大)を左方向に回してはずし、ベース裏のレバー(2カ所)を外側に広げて支柱をははずす(→6ページ 手順1)

- はずしにくい場合は、レバーを1カ所ずつ外側に広げてそれぞれのツメをははずしてください。
- ベースを押さえながら支柱をははずしてください。
- 支柱を持つときは、両手でしっかり持ってください。片手で持つとバランスが取れずにモーター部が下がり、けがの原因になります。
- モーター軸に荷重や衝撃を加えないでください。故障の原因になります。

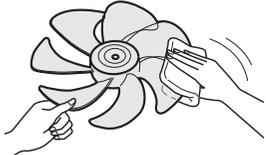


お手入れと収納 (つづき)

お手入れのしかた

羽根・ガード・本体

- ① 水に浸してかたく絞ったやわらかい布で、よごれを拭き取る
- ② 乾いた布で水分を拭き取る

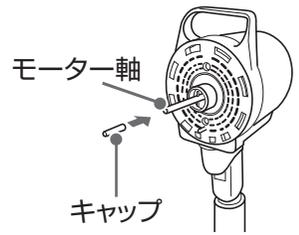


よごれがひどいときは

- ① 水で薄めた台所用中性洗剤に浸してかたく絞ったやわらかい布で、よごれを拭き取る
- ② 洗剤が残らないよう、水で絞った布で十分に拭き取る
- ③ 乾いた布で水分を拭き取る

モーター軸

よごれを拭き取り、ミシン油を塗ってキャップをかぶせる。



リモコン

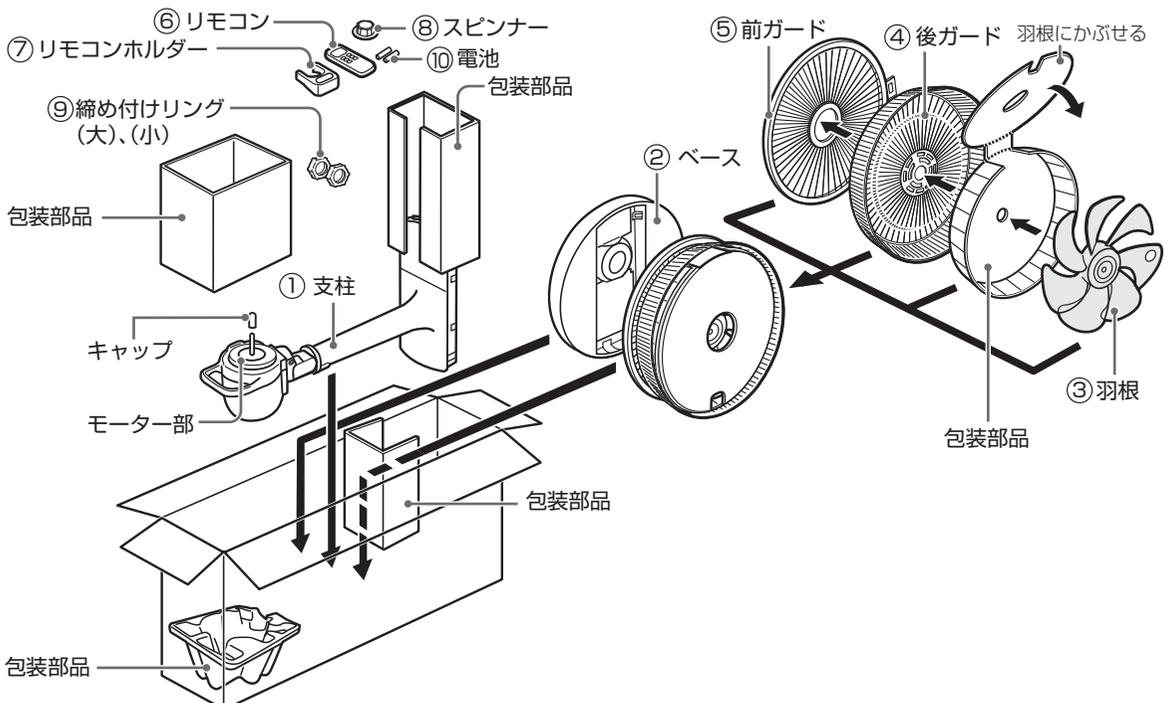
やわらかい布でから拭きする。
※リモコンは、水洗いをしないでください。故障の原因になります。

お願い

- 台所用中性洗剤は、洗剤容器の表示に従って水で薄めて使用してください。
- 運転停止後は、モーター軸が熱くなっていますので、お手入れは30分程度待ってから行ってください。
- 羽根・ガードなどに強い衝撃を与えないでください。破損の原因になります。
- 乾いた布で強くこすったり、ベンジン・アルコールなどの溶剤類、みがき粉、アルカリ性／酸性洗剤を使ったりしないでください。表面の傷付きや、変質・変色・塗装はがれの原因になります。化学ぞうきんを使うときは、注意書に従ってください。

収納のしかた

以下の順番に収納して保管してください。



長期使用製品安全表示制度に基づく 本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で、義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

(記載例)

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。



製造年 2024 年
設計上の標準使用期間 10 年
設計上の標準使用期間を超えて使用
されますと、経年劣化による発火・けが
等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件

日本産業規格 (JIS C9921-1) による

環境条件	電圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
	設置条件	標準設置 * 1
負荷条件		定格負荷 (風速) * 2

想定時間等	1日あたりの使用時間	8 (時間 / 日)
	1日使用回数	5 (回 / 日)
	1年間の使用日数	110 (日 / 年)
	スイッチ操作回数	550 (回 / 年)
	首振り運転の割合	100%

* 1 : 製品の取扱説明書による (水平で安定した場所)

* 2 : 製品の取扱説明書による

- 環境条件の湿度 65%は、JIS Z 8703 の試験状態を参考としています。
- 「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

仕様

形名	TF-30DL27
電源	交流 100V 50/60Hz 共用
消費電力 *1*2	16W
風速 *1	140m/min
風量 *1	37m ³ /min
外形寸法	幅 360mm × 奥行き 350mm × 高さ 670 ~ 860mm
質量	3.4kg
首振り角度	85°
コードの長さ	1.7m

* 1 風量最大運転の場合です。 * 2 首振り運転の場合です。

- 運転停止状態の本体の消費電力は 0.9W です。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

故障かな？と思ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、修理を依頼する前に、次の点をお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと	参照ページ
支柱がベースからはずれない	●ベースの裏側の締め付けリングを左方向に回してはすし、レバー（2カ所）を外側に広げて、ツメをはすしてください。	6,15
羽根が回らない	●電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●羽根とガードが当たっていたり、ガード内に何かが入り羽根の回転を無理に止めませんでしたか。モーターが停止し回らなくなります。羽根の回転を止めているものを取り除いてください。 ●運転 切/入ボタンを押して「切」の後、30秒以上経過してから再運転してください。	4,6,7,9
風が弱い	●羽根・ガードのお手入れをしてください。	16
「カタカタ」という音がする	●スピナーはゆるまずしっかりと取り付けてありますか。 ●モーター軸のピンに羽根の凹部を合わせて差し込んでありますか。 ●羽根とガードはしっかりと取り付けられ、互いに当たっていませんか。	6,7
気になる音がする	●風量が一時的に強まるとき、モーターから「ウィーン」、「ウォーン」と音がすることがありますが、DCモーター特有の音で異常ではありません。 ●運転を開始するときや停止するとき、低い風量に変更したときに「チリチリ」、「カタカタ」と音がすることがありますが、異常ではありません。 ●首振りをしているときに「ジー」という首振りモーターの動作音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。	—
	●羽根やガードにほこりやよごれがたまると音がすることがあります。羽根・ガードのお手入れをしてください。	16
ボタン操作を受け付けない	●チャイルドロックが設定されていませんか。	13
リモコンで操作できない	●リモコン受信部に向けて操作していますか。 ●電池が消耗していませんか。 ●電池の入れかた（⊕ ⊖の方向）が間違っていないですか。	8
動作（本体の表示）とリモコン表示が合わない	●本体操作部で操作していませんか。 本体操作部で操作するとリモコンには反映されないため、リモコン表示が動作（本体の表示）と異なります。 ●リモコンをリモコン受信部に向けて操作していますか。 リモコンをリモコン受信部に向けて正しく操作しないと、本体が動作しないため、リモコン表示が動作（本体の表示）と異なります。 表示を一致させたいときは リモコンをリモコン受信部に向けて正しく操作し直すと、本体の動作（本体の表示）とリモコンの表示が一致します。	8,10
リモコンと本体でタイマーの残時間表示が違う	●タイマーを本体操作部で操作していませんか。 タイマーを本体操作部で設定するとリモコンには反映されないため、リモコン表示が動作（本体の表示）と異なります。 表示を一致させたいときは リモコンでタイマー設定をしてください。 リモコンで操作してもずれている場合 リモコンのタイマー残時間は目安としてご覧ください。本体操作部と多少ずれることがあります。	10
入タイマーが設定できない	●電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●入タイマーは停止状態か切タイマー設定中のみ設定できます。	9,12
運転が自動的に止まる	●運転開始後、8時間で運転を停止する機能です。運転中に風量切換など何か操作をすると、そこから8時間後に運転を停止します。 ●切タイマーを設定していませんか。	9,11
停電後、正常な運転ができない	●電源プラグを抜いて差し直してください。	—

上の表に従って調べていただいても原因が分からないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エリートレーディングサポートセンター

フリーダイヤル

0120-28-0488

受付時間：月～土 9:00～18:00

日・祝日 9:00～17:00

※当社指定休業日を除く

FAX

03-3258-0470 (通送料：有料)

※お電話をいただく際には、番号をよくお確かめのうえおかけ間違いのないようお願いいたします。

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書 (一体)

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- 扇風機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

- 18ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は.....

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは.....

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

持込修理

■修理料金のしくみ.....

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技術料 故障した商品を正常に修復するための料金です。

部品代 修理に使用した部品代金です。

便 利 メ モ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話 ()		

廃棄時のお願い

廃棄はお住まいの市区町村のルールに従ってください。



愛情点検

長年ご使用の 扇風機の点検をぜひ！

このような症状
はありませんか。

電源プラグやコンセントにたまっているホコリは取り除いてください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則。
- 異常な音が生じたり、振動がある。
- モーター部や操作部が異常に熱かったり、こげくさいにおいがする。
- 羽根にヒビが入っている。ガードが変形している。
- コードを動かすと運転が止まることがある。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ホコリなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

東芝扇風機保証書

持込修理

形名	TF-30DL27		
★お客様様	お名前	ふりがな	
	ご住所	〒□□□-□□□□	
	電話		
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 年 月 日から
★ご販売店	住所・店名		電話

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝エリートレーディング株式会社

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1310（ミュージアムセントラルタワー）

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
 - (ハ) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
 - (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
 - (ヘ) 家庭用以外（店舗などでの長時間使用や不特定多数の人の使用、車両・船舶に搭載など）で使用された場合の故障、損傷。

- 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- ご転居またはご贈答などで、お買い上げの販売店に修理のご依頼ができない場合には、以下の窓口にご相談ください。

東芝エリートレーディングサポートセンター

0120-28-0488
 受付時間：月～土 9:00～18:00
 日・祝日 9:00～17:00
※当社指定休業日を除く

FAX
 03-3258-0470（通信料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理 メモ	修理年月日	修理内容	担当
	年 月 日		
	年 月 日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝エリートレーディング株式会社

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1310（ミュージアムセントラルタワー）